

JSPO-AT 部会キックオフ交流会 ～体力医学分野における「知」の共有が生み出す学術的交流～

可西 泰修¹、竹上 綾香²、大屋 研志朗³、筒井 俊春⁴、成相 美紀⁵、大垣 亮⁶、西田 智⁷、小笠原 一生⁸

(¹中京大学、²立教大学、³スポーツ健康医療専門学校、⁴早稲田大学、⁵京都先端科学大学、⁶帝京平成大学、⁷流通経済大学、⁸大阪大学大学院)

このたび、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー(JSPO-AT)による学術的交流と連携の場として、日本体力医学会公認の「JSPO-AT 部会」が設立されました。本部会は、日本体力医学会に所属する JSPO-AT 有資格者、ならびに本部会の活動に関心を持つ方々を対象に、学術的基盤に基づく交流機会を創出し、学会内外における連携および研究活動の発展に寄与することを目的としております。

具体的には、学会員間の学術的交流の促進に加え、体力医学分野における科学的知見と実践的知見の統合・発展への貢献を目指して活動してまいります。その第一歩として、このたび「JSPO-AT 部会キックオフ交流会」を開催する運びとなりました。本交流会では、本部会の設立趣旨および今後の活動方針を学会員の皆様に広く共有するとともに、部会内外におけるネットワーク形成や、新たな学術的・実践的連携のきっかけづくりにつなげていきたいと考えております。

今回の交流会では、部会設立の経緯や活動計画の説明に加え、参加者同士によるグループディスカッションを予定しております。グループディスカッションでは、以下の本部会の基本方針に基づき、世代や活動現場の垣根を越えた自由な意見交換を行う予定です。

1. JSPO-AT 部会に参加する部会員の学術的交流の促進
2. 体力医学分野における科学的知見と実践的知見の統合・発展への貢献
3. 部会および関連領域の持続的発展に資するネットワーク形成

「JSPO-AT が日本体力医学会に参加し、学術的知見を広げることの意義」や「体力医学分野における JSPO-AT の貢献可能性」などをテーマに議論を深め、より多くの JSPO-AT が体力医学会へ参加するきっかけづくりを模索していきたいと考えております。また、体力医学分野の知見と JSPO-AT としての実践活動を、今後どのように有機的かつ発展的に融合していくことができるかについても、参加者の皆さんと一緒に検討していきたいと思っております。

ぜひ、それぞれの活動先で感じている課題や日頃の実践で得られた経験などを気軽に共有し、科学的知見へと発展させるための第一歩としてみませんか。世話人一同、本交流会が、体力医学分野に関心を持ち学会に参加されている JSPO-AT の皆様にとって、学術的知見を深め、共通の関心や志を持つ参加者との出会いと交流の機会となり、JSPO-AT の発展に資するネットワーク形成の場となることを期待しております。

JSPO-AT 資格の有無にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。学生、教員、スポーツ現場で活動されている方はもちろん、現在現場に携わっていない方や、トレーナー領域に関心を持ち始めた方も大歓迎です。立場や経験を問わず、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

9月25日(金)17:30-18:30 場所:第6会場(総合研究棟3F304)

当日の流れ(予定)

1. 開会(2分)
2. JSPO-AT 部会 設立経緯の説明(3分)
3. JSPO-AT 部会 活動計画の説明(5分)
4. 部会趣旨説明、世話人の紹介(名前、所属、顔写真)
5. 今後の活動計画
6. グループワーク
 - ①グループ内での自己紹介(5分)
 - ②「現場」×「科学(研究)」の融合のために必要なこと(10分)
 - ③JSPO-AT 部会に期待すること(10分)

④グループ発表(20分) ※6グループ×3分程度

7. 総括(3分)

8. 閉会(2分)

事前申し込みフォーム:<https://forms.gle/CvJJvTmmgiN2gex79>

(当日参加も可能ですが、人数把握のため事前申し込みをお願いしています)